



Alfa Romeo Challenge 2019 モデルナ車両レギュレーション早見表



全クラス・全車ともアルファロメオ社製（一部フィアット可）の車輛を使用する事。 ヒストリック各クラスはレギュレーション細則を参照。

○=改造可 ×=改造不可	SR	SR2	MR300	MR200	AR300	AR250	AR200	AR150	AR120	AR100	ARL
車両	すべてのアルファロメオ	156以外の3L以下全車	モデルナ2L以上(155は2.5L以上)	モデルナ2L以下(155は2.5L以下)	モデルナ3L以上	モデルナ2L超3L以下	モデルナ2L以下(155とQ5は2.5)	車種により11クラスに細分化(0-9)	AR150規定車輛	すべてのアルファロメオ	すべてのアルファロメオ
タイヤ	Sタイヤまで	←	←	←	←	←	←	ラジアルタイヤのみ	レース形式のエントリークラス 車輛規定はAR150に準ずる 実績あるドライバー不可 3位まで入賞者は以降このクラスへのエントリー不可(参加3台以下の場合除く)	タムアック形式のエントリークラス 原則的に車輛規定なし 実績あるドライバー不可 3位まで入賞者は以降このクラスへのエントリー不可(参加5台以下の場合除く)	タムアック形式の女性専用クラス 原則的に車輛規定なし
シート ※1	○	←	←	←	○ (ノットは背面加必要)	←	←	定員数座席要 (ノットは背面加必要)			
シートベルト	4点式必須	←	←	←	4点式を推奨	←	←	←			
消化器	装着必須	←	←	←	装着を推奨	←	←	←			
法定車検 ※2	自由 ※3	←	←	←	車検証あり ※4	←	←	←			
マフラー ※5	○	←	←	←	リサイクラー必須	←	←	←			
エンジン ※6	○	←	←	←	×	←	←	←			
内装 ※7	○	←	←	←	×	←	←	←			
冷暖房機器 ※8	○	←	←	←	×	←	←	←			
ファイナル	○	←	←	←	×	←	←	←			
ミッション	○	←	ドッグミッション不可	←	ギア比変更不可	←	←	←			
コンピューター	○	←	フルコン不可	←	←	←	←	←			
足回り	○	←	←	←	←	←	←	←			
LSD	○	←	←	←	←	←	←	←			
ブレーキ	○	←	←	←	←	←	←	←			
エアロ ※9	○	←	←	←	←	←	←	←			
ホイール	○ (ノットはみ出し不可)	←	←	←	←	←	←	←			

- ※1 ARクラスにフルバケットシートを装着する場合は、車検対応の背面カバーの装着が必要。
 - ※2 ARクラスは原則的に、車検証の所有者もしくは使用者とエントリードライバーが同一であること。(ただし同居親族は可) 同一車両でのダブルエントリーは、メインエントリークラスより上位のクラス、もしくはAR100・ARLとの場合のみ可能。
 - ※3 自走車輛は、触媒装着等の道交法を遵守の事。
 - ※4 基本的に有効な車検を有すること。検査切れ等での仮ナンバー装着は認めない。(事務局の承認がある場合は除く)
 - ※5 ARクラス及び自走車で触媒がない場合失格となります。(純正・社外品とも可能。)
 - ※6 ARクラスはエンジンの一切の加工は不可。MR200の排気量変更は、改造申請書への記載とともに、かならずMR300クラスへ変更すること。ターボ車のタービン交換はSR・MRのみ可能とする。ただし[AR-MiTo]クラスで純正タービンはグレードに関係なく自由に装着可能とする。(TCTにQVタービン装着等) ABARTHのフルコン使用不可。
 - ※7 ARクラスの内装はアンダーコート、カーペット、ドアの内張を含め排除不可。AR150は(サーキットでの取外しも含め)シートの取外し不可。
 - ※8 ARクラスは、クーラー・ヒーターの取り外し不可。
 - ※9 エアロパーツの装着は、バンクの際も地面につかないようにする。
- 追記 全車、基本灯火装置が正常に点灯する事。カップカーも前照灯装着義務 SR・MR300・MR200はロールオーバー装着を強く推奨。車輛が該当するクラスより、左にあるクラスへのステップアップは自由。(MR200適合車輛でMR300出場等)

<MR200に関する追加項目> 2013年度から暫定的に 159JTS2.2L, 156V6-2.5L, MitoのMR200への参加を可能とする。

<AR150詳細適合車種> 150-0 / ジュリア [AR4C] (150-0相当) / 4C [AB124] (150-0.5相当) / アハルト124 150-1 / 3.2L全車種、ジュリエッタQV 150-2 / ジュリエッタ(QV除く)、156V6、GTV&SPIDER3.0、GTV2.0TB、155Q4、166(2.5,3.0)、アハルト500(キャレット) [AR-MiTo] (150-2相当) / MITO ※1 150-3 / 156TS, JTS 150-4 / 145TS, 147TS, 155V6, GTV2.0 [AR-GT] (150-4相当) / GT ※2 ※5 150-5 / 155TS, SPYDER2.0, 146 150-6 / Q5システム, セレスピート(3.2L除く), TCTも可 150-8 / アハルト(500小タービン, グランデブント, プント) ※3, NA1.8以下のモデルナアルファ・Flat ※4 150-9 / 159, プレラスパイダー(939系) ※5

※1 [AR-MiTo]設置に伴い150-7は一旦廃止。MiToは2も選択可能。SR・SR2ドライバーは[AR-MiTo-R]とする。 ※2 暫定的にAR-GTクラスに3.2Lも出場可能とする。GT2.0は4GT3.2は1も選択可能。 ※3 アセットコルサ・R3Tラリー・ブントS2000等レーシングカーカテゴリーのもの除く。 ※4 車種はFiat500/07年～、ブント/93年～、バンダ/03年～、バルケッタ/95年～ ※5 159-9・AR-GTで3.2L車で優勝した場合は後述のクラスアップを推奨。(参加台数が少ない場合は除く) ※リストに無い車種は事務局に相談の上決定 2019年3月録字部分追加

<クラスアップ> 車輛が該当するクラスより数字の少ないクラスへの参加は原則自由。(AR150-3の車輛でAR150-2出場。AR150-6の車輛でAR150-3出場等。)

- ※ ただし150-9のJTSは150-4, 3.2Lは150-1以上とする。 150-8のアルファロメオならびにフィアットは150-6以上、ABARTHは150-2以上とする。 AR-GTの2.0は150-4, 3.2Lは150-1以上とする。
- ※ 150-8・150-9・AR-GTに限り、シーズン途中でクラス変更の場合、それまでに獲得したポイント×0.8を変更したクラスへ移行可能とする。(端数が出た場合は切り捨て) 移行は本人からの申請があった場合のみ。また、その参加者が移行したクラスで統一戦参加権利獲得の場合、移行したクラスの参加可能枠が一人分増加する。

※ 年間実績によりレギュレーションに関係なく事務局の判断によるクラスアップの場合がある。